

Excelから始める

Python・Webアプリ入門科

DX推進スキル標準対応訓練

短時間

業務改善に直結する！Excel関数・VBA・Python・Webアプリの基礎を学ぶ

取得をめざせる資格
(任意受験)

Python3エンジニア認定基礎試験

受講料
無料

※テキスト代
のみ負担

定員
15名

訓練期間
6カ月

フル
オンライン
で学びやすい！



訓練
期間

令和
7年

9月25日 木

令和
8年

3月24日 火

【訓練目標】 Excel VBAを活用できるようになるほか、Python言語を用いたソフトウェア開発の基本ができるようになり、就職につなげる。

STEP1

関数を使った
業務処理効率化



STEP2

Pythonの
データ分析方法



STEP3

業務を支える
Webアプリ制作



【目指す職業】 社内SE、IT補助、業務改善担当など

【オンラインによる受講について】 この講座はフルオンラインで開講しますので、受講の際は以下の条件をご確認ください。

① パソコン性能:CPUコア3コア以上、メモリ:8GB以上、OS:Windows11、カメラ&マイク付き。② スマートフォン、タブレットによる受講はできません。③ 使用するソフトウェアはZoom、Microsoft Office365、VSCode、Anaconda 2024.10-1、Slackとなります。④ 通信費は自己負担となります。また、通信障害が多く発生する場合、受講者が新しい機器を準備できなければ受講継続ができなくなる場合があります。※詳細については、よつばIoTカレッジまでお問合せください。

訓練について

受講料	無料【自己負担額:テキスト代(¥16,500 税込)・通信費実費・Microsoft 365 Personal利用料(¥2,130/月 税込)×6カ月】 ※資格試験受験料は別途必要となります】		
訓練時間	9:30～ 15:10(昼休憩 60分)	休講日	土、日、祝日
訓練対象者の条件	・キーボード・マウス・ファイル・エクセルの基本操作ができる方。 ・Webカメラが付いているパソコンを所有し、上りと下りの双方で実測値が10Mbps以上のインターネット環境を準備できる方		
募集期間・申込方法			
募集期間	令和7年 5月22日(木) ～ 令和7年 9月5日(金)正午 まで		
募集定員	15名※応募者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。		
申込み方法	①住所を管轄するハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、募集期間内に申し込み手続きをしてください。 ②受付された受講申込書を下記の訓練実施機関・施設まで郵送にてご提出ください。 【提出先】よつばIoTカレッジ 〒995-0032 山形県村山市榎岡荒町2丁目1-1 Link MURAYAMA 3階 A302 ※選考のご案内をスムーズに行うため、「受講申込書」の欄外に必ずメールアドレスをご記入ください。 ※締切日必着で申込書を郵送して下さい。 ※申し込まれた方は、事務局(428.info@se-onetop.com)まで『コース番号・氏名』を記入しテストメールを送信してください。		
選考について			
選考日時	令和7年 9月10日(水)※選考時間は事務局からお知らせします	結果通知日	令和7年 9月12日(金)
選考方法	オンライン(zoom)で面接・キーボード入力確認テスト	通知方法	事務局よりメール 428.info@se-onetop.com にて 連絡いたします。

【職業訓練受講給付金について】 一定の要件を満たす場合に、訓練期間中、職業訓練受講給付金(受講手当と通所手当)が支給されます。詳細はハローワーク窓口でご確認ください。 ※雇用保険の失業等給付(基本手当)受給中は、職業訓練受講給付金は、受給できません。

◆カリキュラム・訓練目標について

科目		科目の内容	訓練時間
学科	安全衛生	心身の健康管理(情報機器作業含む)、整理整頓の原則、安全衛生の事例	1時間
	就職支援	応募書類の書き方、面接の仕方、ジョブカード作成	18時間
	ITシステム概論	業務効率化を目的としたITシステムの開発	2時間
	ワードプロセッサ概論	帳票出力型システムで用いられるWordの使用方法	5時間
	要件定義概論	要件定義手法とユースケース定義の方法	5時間
	システム設計概論	機能仕様書の書き方	5時間
	表計算ソフト概論	マクロを使用しないExcelによるデータ処理	5時間
	VBA概論	マクロの作成、マクロの編集	5時間
	表形式データ機械学習概論	Python in Excelの使い方、Pythonを使用したデータセットの機械学習手法	5時間
	生成AI概論	生成AIの使い方および生成AIを使用したプログラミング手法	5時間
	システム開発概論	要件・設計に基づいたシステムの実装作業	5時間
実技	プログラミング演習	Pythonにおけるデータ構造および基本的な制御構造、Pythonによるオブジェクト指向プログラミング(使用ソフト：VSCode,Anaconda 2024.10-1)	83時間
	ワードプロセッサ演習	図形や図表を使った文書作成、写真を使った文書作成、差し込み印刷、長文文章作成、文章の校閲、表計算ソフト連携、文章の保護と検査（使用ソフト：Office365）	35時間
	要件定義演習	ユーザーニーズに基づく要件定義の手法、システム発注を見据えた要件定義書の作成(使用ソフト：Office365)	35時間
	機能仕様書作成演習	要件定義に基づく機能仕様書の作成、機能仕様に基づく詳細設計(使用ソフト：Office365)	45時間
	表計算ソフト演習	関数の具体的な使い方（請求書の作成、売上データの集計、住所録作成、賃金計算書の作成、社員情報の統計、出張旅費伝票作成）（使用ソフト：Office365）	55時間
	VBA演習	モジュールとプロシージャ、デバッグ方法、変数と制御構造（使用ソフト:Office365）	45時間
	表形式データ機械学習演習	Python in Excelを使用した統計処理手法、Pythonによる機械学習(使用ソフト：Office365)	40時間
	生成AIによるプログラミング演習	生成AIを使用したプログラムコード生成手法、プロンプトエンジニアリング	25時間
	Webアプリ開発演習	Webアプリケーションによる蔵書管理システムの開発(使用ソフト：VSCode)	80時間
職場見学、職場体験、職業人講話		【職業人講話】 ①「DX人材の仕事とキャリア形成」 S.E.O n e t o p 合同会社	2時間
		【職業人講話】 ②「職業人生活とジョブ・カード」 キャリアコンサルタント	4時間
訓練時間総合計		学科 61時間 実技 443時間 企業実習 0時間 職場見学等 6時間	510時間
訓練目標について		要件の定義・システム開発の流れを把握し、社内のDX担当者として生産性向上施策を推進する知識を身に付けることで就職に結びつける。 IT技術を業務改善計画に落とし込み、経営層に積極的に業務の改善施策を提案するためのスキルを身に付けることで就職に結びつける。	
訓練修了後に取得できる資格		Python3エンジニア認定基礎試験	

★キャリアコンサルティングはオンライン形式で実施いたします。



訓練の詳細はよつばIoTカレッジのホームページで紹介しています。

こんな方におすすめです！

- ・Excelが得意 or 好きな方
- ・IT・WEB系に少しでも興味がある方
- ・事務系の職種を希望しているが、選択肢が少ない方や強みが欲しい方



◆ お問合せ・受講申込書の郵送・持参先



よつばIoTカレッジ
〒995-0032 山形県村山市榎岡荒町2丁目1-1
Link MURAYAMA 3階 A302
TEL. **0237-53-0877** (担当:松田)

交通案内



JR村山駅から
徒歩7分



山交バス
村山駅前バス停
から徒歩7分



駐車場
100台(無料)

▼Googlemap▼



※雇用保険受給資格者で、ハローワーク所長から「受講指示」を受けた方には、訓練期間中「基本手当・受講手当」及び該当者には「通所手当」が支給されます。詳しくは、求職の申し込みをしているハローワークにご相談ください。